



~笑顔あふれる王五小 夢が広がる王五小~

輝け王五!!

本校ホームページ▶

令和7年9月30日

北区立王子第五小学校
校長 大口 恵司
学校だより10月号



『病院ラジオ』

校長 大口 恵司

私の好きなテレビ番組の一つに「病院ラジオ」（NHK）という番組があります。この番組では、お笑いコンビ・サンドウィッチマンがパーソナリティとして病院に臨時ラジオ局を開設し、患者さんやそのご家族、病院で働く方々をゲストとして招き、普段はなかなか話せない日々の思いや悩みを語ってもらいます。この番組の魅力は、闘病生活という困難な状況の中にある人々の、葛藤や希望、家族との絆などを、ラジオという身近なメディアを通して丁寧に描き出している点にあります。重いテーマを扱いながらも、サンドウィッチマンの温かい人柄と、ゲストの飾らない言葉が、視聴者に生きることの尊さや人との繋がりの大切さを教えてくれます。全校朝会でも校長講話の話題にして、子供たちに話し考えさせています。

先月の放送では、心の医療センター編として新潟県の病院がラジオ局になりました。この病院では、ピザを焼いたり、筋トレしたり、夕日を見に行ったり、野菜を育てたり、コーヒーをいれたりと独自のプログラムで患者さんの心の治療を行っています。患者さんの話から、「頑張ってしまう」「休むのが苦手」「孤独」等が挙がっていました。それに対し、医師等からは「しっかり話を聞く」「一緒に考える・振り返る」「自分も学んでいる」等が挙がっていました。そして、この番組を見て特に大切だと思ったことが2つあります。

① 支え、支えられる力 の重要性

お互いが状況に応じて支え、支えられる。そんなしなやかな関係性こそが、これから社会には必要なのではないでしょうか。

② 自分を正しく理解する

自分への理解が深まることで、初めて適切な対処法が見えてくる。そして、自分を開示することで「自分を理解してもらえた」と感じることができ、自己肯定感が高まり、結果として自信が生まれるのではないかでしょうか。

この番組の舞台は病院ですが、この「支え、支えられる力」「自分を正しく理解する」は、家庭・地域・学校においても共通することではないでしょうか。今私は、子供たちに「頑張れ」と言うだけだったのではないか。子供たちの話を真剣に聞いていただろうか。一緒に考えていただろうか。と教員生活を振り返っています。そして、子供も大人も支え合える、一人一人の自己肯定感が高まる学校をさらに目指したいと強く思っています。



優秀賞 2年 H.M

入選 2年 W.A

1年 U.H K.R N.Y

【第78回練馬区民スポーツ大会バレーボール】

準優勝 若葉ビクトリー 5年 T.S

日	曜日	行事予定
1	水	都民の日 学校閉庁日
2	木	朝学習 安全指導・点検 イングリッシュキャラバン
3	金	朝読書 5時間授業 岩井自然体験教室保護者説明会 5年 読み聞かせ（低）お話の会たんぽぽ
4	土	
5	日	
6	月	全校朝会 校長講話 委員会⑥
7	火	朝読書 社会科見学（3年） ベルディスクール（1.2年）
8	水	図書委員会発表集会 複籍交流（1年1組）2時間目
9	木	朝学習 B4時程（1～5年） アスレチックチャレンジ（6年）
10	金	1学期終業式 4時間授業
11	土	秋季休業日（始）
12	日	
13	月	秋季休業日（終）スポーツの日
14	火	2学期始業式 5時間授業 読書旬間（始）
15	水	B4時程
16	木	朝学習 B4時程 アスレチックチャレンジ予備日
17	金	朝読書 6時間授業
18	土	
19	日	
20	月	全校朝会 クラブ④
21	火	朝読書 読み聞かせ（高）
22	水	朝学習 B4時程 避難訓練 3-1研究授業 5校時
23	木	朝学習 5時間授業
24	金	B4時程 就学時健康診断 13:20
25	土	
26	日	
27	月	全校朝会 5時間授業
28	火	朝読書 ほかほかタイム⑤
29	水	全校集会
30	木	朝学習 5時間授業 社会科見学（6年）
31	金	朝読書 読書旬間（終） 岩井自然体験室事前検診 5年

【10月の生活指導目標】

「みんなのために」

セーフティ教室

生活指導主幹

9月6日（土）にセーフティ教室を実施しました。王子警察署のスクールサポーターや学校薬剤師、KDDIスマートフォン・ケータイ安全教室認定講師、東京海上日動火災保険株式会社の方々をお招きして授業を行いました。子ども達は自分の身の安全をどのように守つていけばよいかを考え、学び合っていました。

講演会「スマートフォンに潜む危険—子どもを犯罪から守るためにー」では、ネットによる子供への影響やご家庭でできる取組についてお話をありました。子どもに携帯を持たせた時、利用の把握や管理、フィルタリング等によって、問題になる前の未然防止につながることが分かりました。



歩行者シミュレータ

2年担任

9月11日（木）に講師の方をお招きし、2年生、3年生が歩行者シミュレータ訓練を実施しました。初めは、道路を横断する際の注意点についてお話を聞きました。次に、様々な道路横断場面の映像の前に子どもたちが立ち、シミュレーションを行いました。10グループに分かれて全員が体験しました。今回の体験から「今まで気付かなかった危険を知ることができた」「もしかして、車が来るかもしれない」「もしかして」を考えることが大事だと思った等の感想が寄せられました。今回教わった安全のための4つのキーワード「とまる」「みる」「まつ」「もしかして」をぜひご家庭でも話題に出していただき、交通安全についての理解をより深めて頂けたら幸いです。



自転車安全教室

4年担任

4年生は、9月9日（火）に王子警察署の方を講師にお招きして自転車安全教室を実施しました。子供たちは、自転車による交通事故が起きてしまった場合の動画を見て、改めて事故の恐ろしさを実感していました。また、自転車は「車両」であることを教えていただき、交通ルールをしっかりと守る必要があることを再認識しました。また、体育館に横断歩道や信号機などを設置して道路を再現した場面で実際に自転車を運転し、安全に気を付けて運転する方法を学習しました。その後教室で筆記テストを受け、交通ルールを確認しました。今回の学習を今後の生活に生かして、安全に気を付けて自転車を活用してほしいです。



音楽専科

音楽の授業ではリズム感を身に付けるために、全学年「リズムカレンダー」に楽しく取り組んでいます。1・2年生は歌と鍵盤ハーモニカを中心にして音楽を聴いて体を動かしたり音楽を作ったりすることに挑戦しています。3～6年生は歌とリコーダー、器楽合奏や歌唱、音楽をつくる活動に取り組んでいます。互いの演奏を聴き合ったりグループ活動をしたりする活動に取り組んでいます。音楽づくりでは、作った音楽を友達の前で演奏して「上手にできているね。」「そのアイディアはいいね。」などよかったですところを見つけて意見を交わしあい、よりよい音楽づくり活動ができるように頑張っています。また、器楽の演奏では、「タンギングができているかな。」「やさしい息で演奏すると音がきれいだね。」など、良かったところを聴きあったり教えあったりしてより良い演奏になるように取り組んでいます。

